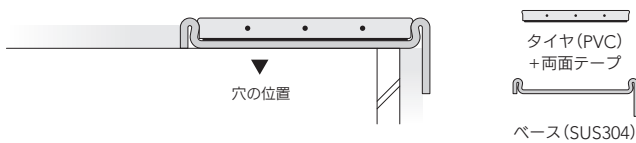


Previo R

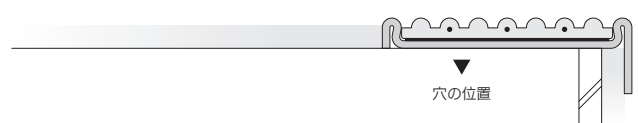
室内階段用ステンレスノンスリップ

施工要領書 —鉄骨モルタル階段—

Previo R111



Previo R311



施工前の確認事項

- 塩ビタイル・長尺シート (厚さ 2 ~ 3mm) 用です。
- 踏面のモルタル押えに精度が必要です。
- 段鼻が R3 以上の鉄骨モルタル階段には使用できません。
- 蹴込み板の上端および両端の溶接盛り除去が必要です。
- 直射日光や雨水を受ける場所には使用できません。
- 以下の手順を順守してください。
 - ①蹴込みへの床材の貼り込み (塗装の場合は不要)
 - ②ノンスリップの設置 ③踏面への床材の貼り込み
 ※①において、床材は蹴込み上端いっぱいまで、はみ出さないように貼り込みます。

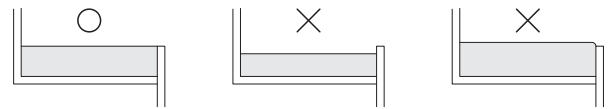
推奨工具

- 小頭ピーレスアンカー使用の場合
 - ・小頭ピーレスアンカー[鉄] 4×25 | 品番：75-427
 - ・Φ3.4コンクリートドリルビット | 品番：75-301
- 小頭タッピングビス使用の場合
 - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
 - ・ヒルティープラグ | 品番：75-417
 - ・Φ5.0コンクリートドリルビット | 品番：75-305
- 接着剤
 - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704

Ver.2023.03

施工方法

- ①モルタルの施工精度がきわめて重要です。モルタル面を凹凸なくフラットに押え、かつ段鼻の蹴上げスチール板とモルタル面のレベルが±0であることを確認します。



- ②蹴込み板の上端および両端の溶接盛りが除去されていることを確認します。
- ③ベース既設穴を通して、モルタル面に振動ドリルで下穴を垂直にあけます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ④ベースを外し、モルタル粉などを完全に除去します。
- ⑤ベースに接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビス+プラグまたは小頭ピーレスアンカーで固定します。
 - ※接着剤がはみ出したときは、速やかに除去してください。
 - ※ビス頭がベース上面からはみ出すと、タイヤ面にビス跡や膨らみが出る可能性があります。ご注意ください。
- ⑥タイヤ設置面の汚れや油をアルコールなどで除去します。
- ⑦タイヤは一方の端から剥離紙をはがしながら、両面テープで徐々に貼り込んでいきます。
 - ※外気温が15℃以下のときは、ホットガンなどでベースを温めてからタイヤを貼り込んでください。
 - ※タイヤはベースより長く入れないでください。めくれの原因となります。
- ⑧タイヤが波打っていないことを確認します。波打っている場合は、ローラーでしっかり押えてはめ込みます。
 - ※接着剤が完全に硬化し本来の機能を発揮するまで、設置品には力を加えないようご注意ください。